

平成 30 年度の事業報告書

平成 29 年 10 月 1 日から平成 30 年 9 月 30 日まで

NPO 法人 地域の宝育成支援センター

1 事業の成果

【第 5 回こども屋台選手権 2017】

メニュー作り、調理、販売を 子どもたち中心で行い、子どもたちの <想像力 / コミュニケーション能力 / 責任感 / 感謝の心 / 就労観> など、将来 社会に出て必要な力を育む事を目的にした教育事業。

<こども屋台選手権>

大分県内の小中学生が PTA の保護者、地域の方と協力しながら 地元食材、大分らしさを活かした創作メニュー考案し、屋台販売した。

(屋台について：大分県内小中学生 6 ～ 10 名と監督者の大人 5 名以内で構成、今年は 22 屋台の参加があった。)

また、審査員による審査結果と来場者による一般投票の総合点により、グランプリ、準グランプリ等、11 賞を表彰した。

各屋台それぞれが考案してきたメニューを販売するために、子どもたち自らの手で屋台を飾り付けし、調理から販売まで関わり、真剣に作る姿、直向きに大きな声と笑顔で販売する子どもたちの頑張る姿に、多くの感動の声が寄せられた。

平成 30 年 6 月に大分で開催された食育推進全国大会には、第 5 回こども屋台選手権出店屋台の中から 7 店舗が参加した。また、道の駅やイベント会場で 2 次販売しており、子どもたちの頑張りが地域に還元され、地域貢献・地域振興に役立っている。

<パフォーマンスキッズ>

ステージでは子どもたちによるダンスや神楽、歌など元気なパフォーマンスが行われた。(18 チームの参加)

ステージでの子どもたちの元気なパフォーマンスは、観客の皆さんから多くの拍手をいただいた。

【学びの杜】

何らかの理由で学校の中で困難を感じている子どもたちに、経済的負担をかけることなく、学習機会を提供し、社会とつながり、自分の「居場所」を再発見してもらうとともに、「学ぶことの楽しさ」を知り、「社会を生き抜く力」を身につけ、「将来への夢・希望」を持たせることを目的とした教育事業。教育現場を退職された大分県内の学校長経験者有志により、協力企業が提供いただく会議スペースで、毎週日曜日無料にて授業を開催。現在、大分市内に、2 教室開校。大分市内の中学生に「学ぶことの楽しさ」と「将来への夢」を教えることができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額(単位: 千円)
文化、芸術を通じて、子どもの健全育成およびまちづくりの推進に関する事業	第5回こども屋台選手権 2017 ・子ども屋台選手権 ・パフォーマンスキッズ ・サンキューメッセージ	平成 29 年 12 月 3 日(日) J R 大分駅府内中央口(北口) 広 598人	一般 1,649人	5,182
教育現場の支援を通じて、子どもの健全育成に関する事業	寺子屋事業 「学びの杜」 大分県内の学校長経験者等が中心となり、中学生に「学ぶことの楽しさ」と「将来への夢」を教える教育事業	毎週日曜日 14:00~16:00 16:30~18:30 ・大分トキハタクシー会議室 授業数 43 回 124 人 ・平倉建設会議室 授業数 55 回 127 人	中学生 ・大分トキハタクシー会議室 411 人 ・平倉建設会議室 721 人	1,343
各 NPO 団体の運営又は活動に、助言・援助する事業	実施しなかった			

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（活動計算書）」)

平成30年度 活動計算書

平成29年10月1日から平成30年9月30日まで

NPO法人 地域の宝育成支援センター

(単位:円)

科目	金額		
I 経常収益			
1 事業収益			
協賛金	4,614,000		
チケット売上	1,427,000		
会費	120,000		
寄付金	895,000		
助成金	1,478,000	8,534,000	
2 その他収益			
雑収入	88,001		
受取利息	34	88,035	
経常収益計			8,622,035
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
広告宣伝費	1,364,580		
合宿費用	227,167		
事務用品費	100,802		
消耗品費	120,345		
水道光熱費	1,088		
新聞図書費	56,316		
通信費	108,611		
保険料	5,000		
旅費交通費	297,860		
会場費	3,708,656		
出演料	167,000		
賃借料	176,400		
手数料	29,700		
雑費	161,580		
その他経費計	6,525,105		
事業費計		6,525,105	
2 管理費			
(1) 人件費	288,000		
人件費計	288,000		
(2) その他経費			
地代家賃	120,000		
水道光熱費	36,000		
雑費	136,510		
その他経費計	292,510		
管理費計		580,510	
経常費用計			7,105,615
当期経常増減額			1,516,420
III 経常外収益			
1 創業費		0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
創業費償却		115,282	
経常外費用計			115,282
税引前当期正味財産増減額			1,401,138
法人税、住民税及び事業税			71,002
当期正味財産増減額			1,330,136
前期繰越正味財産額			▲ 2,398,455
次期繰越正味財産額			▲ 1,068,319

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（貸借対照表）」)

平成30年度 貸借対照表

平成30年9月30日現在

NPO法人 地域の宝育成支援センター

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,666,121		
流動資産合計		2,666,121	
2. 固定資産			
(1) 投資その他の資産			
創業費			
投資その他の資産計			
固定資産合計		0	
資産合計			2,666,121
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	30,000		
法人税等	71,000		
流動負債合計		101,000	
2. 固定負債			
長期借入金	3,633,440		
固定負債合計		3,633,440	
負債合計			3,734,440
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		▲ 2,398,455	
当期正味財産増減額		1,330,136	
正味財産合計			▲ 1,068,319
負債及び正味財産合計			2,666,121

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

平成30年度 財産目録

平成30年9月30日現在

NPO法人 地域の宝育成支援センター
(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	113,403		
豊和銀行普通預金	0		
大分銀行普通預金	2,552,718		
流動資産合計		2,666,121	
2. 固定資産			
(1) 投資その他の資産			
投資その他の資産計			
固定資産合計		0	
資産合計			2,666,121
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	30,000		
法人税等	71,000		
流動負債合計		101,000	
2. 固定負債			
長期借入金	3,633,440		
固定負債合計		3,633,440	
負債合計			3,734,440
正味財産			▲ 1,068,319